倫理審査番号	2023-005

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ （括弧内は申請課題名）	シャーガス病の抗体検査対象者の実態調査 （*T. cruzi* 抗体検査対象者の実態調査）
研究期間（西暦）	2023 年 4 月～2024 年 3 月
研究機関名	日本赤十字社　血液事業本部　中央血液研究所
研究責任者職氏名	感染症解析部　主査　澤井裕美

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

研究の説明

1　研究の目的・意義・予測される研究の成果等

シャーガス病は、トリパノゾーマと呼ばれる病原体寄生虫（T.cruzi）がサシガメという昆虫の媒介により動物や人に感染することで引き起こされ、その大部分は中南米で発生しています。日本赤十字社では、2016 年より原料血液検査として以下の項目のいずれかに該当する献血者の血液に対してシャーガス病の抗体検査（T.cruzi 抗体検査）を実施しています。

1. 中南米諸国で生まれた、又は育った。
2. 母親又は母方の祖母が、中南米諸国で生まれた、又は育った。
3. 中南米諸国に連続して 4 週間以上滞在、又は居住したことがある。

T.cruzi 抗体検査は全国で毎年 12,000 件程度行われており、その数は増加傾向にありますが、検査対象者の方がどの程度繰り返し T.cruzi 抗体検査を受けているか、またどの項目に該当して検査対象者になっている人が多いのか等の集計はされていません。本研究ではこれらの情報を収集・分析することで、現行の T.cruzi 抗体検査について有効性を評価し、今後の検査体制の改善に役立てます。

2　使用する献血血液等の種類・情報の項目

検査対象者の情報：2016 年から 2023 年に T.cruzi 抗体検査を受けた献血者の採血日、検査実施日、採血番号、献血者コード、T.cruzi 抗体検査結果、年齢、性別、献血歴、献血時問診票情報

3　献血血液等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

当研究は共同研究ではないため、該当なし

4　研究方法《血液等の具体的な使用目的・使用方法含む》

血液等のヒト遺伝子解析：■行いません。　□行います。

研究方法：2016 年から 2023 年に T.cruzi 抗体検査を受けた献血者の方が当該研究の対象です。検査対象者の献血者情報（採血日、検査実施日、採血番号、献血者コード、T.cruzi 抗体検査結果、年齢、性別、献血歴、献血時問診票情報）をもとに、検査開始時からの複数回検査実施者数の推移と、検査を受けた献血者の方が選択した該当問診項目を調査します。

5　血液等の使用への拒否について

本研究で使用される情報に関して使用の差し止めを希望される方は、下記の担当者までご連絡ください。

６　上記５を受け付ける方法
　　下記の問い合わせ先にご連絡ください。

本研究に関する問い合わせ先

所属	日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所　感染症解析部
担当者	澤井　裕美
電話	03-5534-7522
Mail	kansen-g@jrc.or.jp